

交付図書の訂正について

令和5年2月22日付けで入札公告を行った「磐越自動車道 観音寺川橋床版取替工事」に係る交付図書に一部誤りがあったため、別添のとおり訂正します。

なお、訂正した交付図書は、競争参加資格申請者へ送付致します。

令和5年3月24日

契約責任者

東日本高速道路株式会社
東北支社長 田仲 博幸

【訂正内容】

- ・技術提案書 様式2
- ・技術提案書作成説明書

※訂正箇所は、別添「正誤表」をご確認ください。

正誤表(1/2)

(工事名)磐越自動車道 観音寺川橋床版取替工事

対象	誤	正				
<p>技術提案書 様式2 3頁</p>	<p style="text-align: right;">(技術提案書 様式2) 令和〇年〇月〇日</p> <p style="text-align: center;">技術提案書 (2/2)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 15%;">評価項目②</td> <td>床版取替工の品質や出来形、安全性、施工性の確保に関する対策を下記の項目に着目し記載すること。 ①品質や出来形、安全性、施工性の確保のために設計段階で配慮すべき事項 ②プレキャスト製品の現場架設後における出来形の確保 ③プレキャストPC床版（接合部を含む）の品質や長期耐久性の確保 ④床版取替工に伴う一般車両等への安全性の確保</td> </tr> </table> <p>1. 概要・特徴</p> <p>2. 施工方法及び改善効果等 ※施工・安全・工程に関する計画等、採用工法・資機材等の実績・根拠等がある場合は、その内容を記載すること)</p> <p>【技術提案1】</p> <p>【技術提案2】</p> <p>【技術提案3】</p> <p>【技術提案4】</p> <p style="text-align: center;">図 表</p> <p>施工実績：〇〇工事（工期： 発注者： ）</p> <p>3. 履行確認方法</p> <p style="border: 1px solid yellow; padding: 2px;">1 技術提案につきA4版1頁で記載すること。</p> <p>※改善技術提案書として提出する場合は、タイトルを『改善技術提案書（2/2）』とする</p>	評価項目②	床版取替工の品質や出来形、安全性、施工性の確保に関する対策を下記の項目に着目し記載すること。 ①品質や出来形、安全性、施工性の確保のために設計段階で配慮すべき事項 ②プレキャスト製品の現場架設後における出来形の確保 ③プレキャストPC床版（接合部を含む）の品質や長期耐久性の確保 ④床版取替工に伴う一般車両等への安全性の確保	<p style="text-align: right;">(技術提案書 様式2) 令和〇年〇月〇日</p> <p style="text-align: center;">技術提案書 (2/2)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 15%;">評価項目②</td> <td>床版取替工の品質や出来形、安全性、施工性の確保に関する対策を下記の項目に着目し記載すること。 ①品質や出来形、安全性、施工性の確保のために設計段階で配慮すべき事項 ②プレキャスト製品の現場架設後における出来形の確保 ③プレキャストPC床版（接合部を含む）の品質や長期耐久性の確保 ④床版取替工に伴う一般車両等への安全性の確保</td> </tr> </table> <p>1. 概要・特徴</p> <p>2. 施工方法及び改善効果等 ※施工・安全・工程に関する計画等、採用工法・資機材等の実績・根拠等がある場合は、その内容を記載すること)</p> <p>【技術提案1】</p> <p>【技術提案2】</p> <p>【技術提案3】</p> <p>【技術提案4】</p> <p style="text-align: center;">図 表</p> <p>施工実績：〇〇工事（工期： 発注者： ）</p> <p>3. 履行確認方法</p> <p style="border: 1px solid red; padding: 2px;">1 評価項目につきA4版1頁で記載すること。</p> <p>※改善技術提案書として提出する場合は、タイトルを『改善技術提案書（2/2）』とする</p>	評価項目②	床版取替工の品質や出来形、安全性、施工性の確保に関する対策を下記の項目に着目し記載すること。 ①品質や出来形、安全性、施工性の確保のために設計段階で配慮すべき事項 ②プレキャスト製品の現場架設後における出来形の確保 ③プレキャストPC床版（接合部を含む）の品質や長期耐久性の確保 ④床版取替工に伴う一般車両等への安全性の確保
評価項目②	床版取替工の品質や出来形、安全性、施工性の確保に関する対策を下記の項目に着目し記載すること。 ①品質や出来形、安全性、施工性の確保のために設計段階で配慮すべき事項 ②プレキャスト製品の現場架設後における出来形の確保 ③プレキャストPC床版（接合部を含む）の品質や長期耐久性の確保 ④床版取替工に伴う一般車両等への安全性の確保					
評価項目②	床版取替工の品質や出来形、安全性、施工性の確保に関する対策を下記の項目に着目し記載すること。 ①品質や出来形、安全性、施工性の確保のために設計段階で配慮すべき事項 ②プレキャスト製品の現場架設後における出来形の確保 ③プレキャストPC床版（接合部を含む）の品質や長期耐久性の確保 ④床版取替工に伴う一般車両等への安全性の確保					

(工事名)磐越自動車道 観音寺川橋床版取替工事

対象	誤	正																																														
技術提案書作成説明書 3・4頁	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" data-bbox="391 310 1478 340">(2) 技術提案書 (技術提案書様式 2)</th> </tr> <tr> <th data-bbox="391 340 1389 378"></th> <th data-bbox="1389 340 1478 378">チェック</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="391 378 1389 512"> 記載上の注意事項 ①技術提案書は、求める評価項目ごとに記載できる技術提案数は2提案までとし1提案につきA4版1頁で記載すること。なお、1頁内に複数の技術提案が記載されていると判断した場合は、それぞれを別の技術提案として扱うものとする。 </td> <td data-bbox="1389 378 1478 512">□</td> </tr> <tr> <td data-bbox="391 512 1389 583"> ②技術提案に記載する文字の大きさは10ポイント以上とし、図表を含んでも良いが判読可能なものであること。 </td> <td data-bbox="1389 512 1478 583">□</td> </tr> <tr> <td data-bbox="391 583 1389 995"> ③1つの技術提案は、1つの施工技術により構成される入札公告(説明書)の「技術評価項目及び技術評価基準」で求める内容(品質・安全・施工上の工夫等)に合致したものであること。 ただし、1つの技術提案が複数の施工技術を組み合わせなければ効果が発揮できないなど一体不可分な施工の形態であり、かつ一般的にも同様の組合せで施工されている場合は、当該技術提案は1つの施工技術として扱うが、この場合、当該技術提案が、複数の施工技術の組合せによる一体不可分な施工形態であること及び一般的に使用されていることを示す施工事例等を記載すること。(又は添付資料として添えることも可能とする。) なお、1つの技術提案が、複数の施工技術を用いた内容であると判断される場合または施工事例等の記載等が無い場合は、当該技術提案は評価の対象としない。 </td> <td data-bbox="1389 583 1478 995">□</td> </tr> <tr> <td data-bbox="391 995 1389 1205"> ④求める評価項目に対する記載内容の全て又は一部が、次のいずれかに該当する場合は、当該技術提案は不採用とする。 《不採用となる事象》 ・当該工事の設計図書に適合しない場合 ・関連法令に抵触する内容である場合 ・当該工事で採用できない場合 </td> <td data-bbox="1389 995 1478 1205">□</td> </tr> <tr> <td data-bbox="391 1205 1389 1276"> ⑤1つの評価項目に対し記載された技術提案が2提案に満たない場合であっても、これを理由に欠格とはならず、1提案を対象に評価を行う。 </td> <td data-bbox="1389 1205 1478 1276">□</td> </tr> <tr> <td data-bbox="391 1276 1389 1478"> ⑥1つの評価項目に対し記載された技術提案が2提案を超えて記載されている場合は、1頁の上段から記載された順の2つの技術提案で評価を行う。それ以外の技術提案は評価対象としない。 なお、2提案を超えて記載された技術提案についても採否の評価を行い、不採用とされたものを除き工事請負契約書第26条の2(評価項目未履行の場合の措置)の対象とする。 </td> <td data-bbox="1389 1276 1478 1478">□</td> </tr> <tr> <td data-bbox="391 1478 1389 1549"> ⑦1つの評価項目に対し記載された技術提案が2提案あった場合、採用・不採用が混在した評価となった場合は、採用される技術提案のみ評価対象とする。 </td> <td data-bbox="1389 1478 1478 1549">□</td> </tr> <tr> <td data-bbox="391 1549 1389 1621"> ⑧添付資料を参照しなければ当該技術提案の評価が出来ない場合は、当該技術提案を不採用とする。 </td> <td data-bbox="1389 1549 1478 1621">□</td> </tr> <tr> <td data-bbox="391 1621 1389 1692"> ⑨設計図書において「設計図書の変更及び追加」が示されている場合、これらに関する技術提案は評価対象としない。 </td> <td data-bbox="1389 1621 1478 1692">□</td> </tr> <tr> <td data-bbox="391 1692 1389 1818"> 添付資料 ①求める評価項目ごとに、技術提案の記載内容の確認のため、A4版又はA3版サ1頁に限り、資料(施工状況写真、事例図面、カタログ抜粋等)を添付することができる。求める評価項目に対し添付資料が1頁を超える場合、添付資料の添付順に1頁のみを評価に用いることとする。 </td> <td data-bbox="1389 1692 1478 1818">□</td> </tr> <tr> <td data-bbox="391 1818 1389 1906"> ②技術提案の記載内容と添付資料に齟齬がある場合、添付資料は評価に用いない。 </td> <td data-bbox="1389 1818 1478 1906">□</td> </tr> </tbody> </table>	(2) 技術提案書 (技術提案書様式 2)			チェック	記載上の注意事項 ①技術提案書は、求める評価項目ごとに記載できる技術提案数は2提案までとし1提案につきA4版1頁で記載すること。なお、1頁内に複数の技術提案が記載されていると判断した場合は、それぞれを別の技術提案として扱うものとする。	□	②技術提案に記載する文字の大きさは10ポイント以上とし、図表を含んでも良いが判読可能なものであること。	□	③1つの技術提案は、1つの施工技術により構成される入札公告(説明書)の「技術評価項目及び技術評価基準」で求める内容(品質・安全・施工上の工夫等)に合致したものであること。 ただし、1つの技術提案が複数の施工技術を組み合わせなければ効果が発揮できないなど一体不可分な施工の形態であり、かつ一般的にも同様の組合せで施工されている場合は、当該技術提案は1つの施工技術として扱うが、この場合、当該技術提案が、複数の施工技術の組合せによる一体不可分な施工形態であること及び一般的に使用されていることを示す施工事例等を記載すること。(又は添付資料として添えることも可能とする。) なお、1つの技術提案が、複数の施工技術を用いた内容であると判断される場合または施工事例等の記載等が無い場合は、当該技術提案は評価の対象としない。	□	④求める評価項目に対する記載内容の全て又は一部が、次のいずれかに該当する場合は、当該技術提案は不採用とする。 《不採用となる事象》 ・当該工事の設計図書に適合しない場合 ・関連法令に抵触する内容である場合 ・当該工事で採用できない場合	□	⑤1つの評価項目に対し記載された技術提案が2提案に満たない場合であっても、これを理由に欠格とはならず、1提案を対象に評価を行う。	□	⑥1つの評価項目に対し記載された技術提案が2提案を超えて記載されている場合は、1頁の上段から記載された順の2つの技術提案で評価を行う。それ以外の技術提案は評価対象としない。 なお、2提案を超えて記載された技術提案についても採否の評価を行い、不採用とされたものを除き工事請負契約書第26条の2(評価項目未履行の場合の措置)の対象とする。	□	⑦1つの評価項目に対し記載された技術提案が2提案あった場合、採用・不採用が混在した評価となった場合は、採用される技術提案のみ評価対象とする。	□	⑧添付資料を参照しなければ当該技術提案の評価が出来ない場合は、当該技術提案を不採用とする。	□	⑨設計図書において「設計図書の変更及び追加」が示されている場合、これらに関する技術提案は評価対象としない。	□	添付資料 ①求める評価項目ごとに、技術提案の記載内容の確認のため、A4版又はA3版サ1頁に限り、資料(施工状況写真、事例図面、カタログ抜粋等)を添付することができる。求める評価項目に対し添付資料が1頁を超える場合、添付資料の添付順に1頁のみを評価に用いることとする。	□	②技術提案の記載内容と添付資料に齟齬がある場合、添付資料は評価に用いない。	□	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" data-bbox="1632 310 2718 340">(2) 技術提案書 (技術提案書様式 2)</th> </tr> <tr> <th data-bbox="1632 340 2629 378"></th> <th data-bbox="2629 340 2718 378">チェック</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1632 378 2629 436"> 記載上の注意事項 ①入札公告(説明書)の「技術評価項目及び技術評価基準」に従い作成すること。 </td> <td data-bbox="2629 378 2718 436">□</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1632 436 2629 508"> ②技術提案に記載する文字の大きさは10ポイント以上とし、図表を含んでも良いが判読可能なものであること。 </td> <td data-bbox="2629 436 2718 508">□</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1632 508 2629 978"> ③1つの技術提案は、1つの施工技術により構成される入札公告(説明書)の「技術評価項目及び技術評価基準」で求める内容(品質・安全・施工上の工夫等)に合致したものであること。 ただし、1つの技術提案が複数の施工技術を組み合わせなければ効果が発揮できないなど一体不可分な施工の形態であり、かつ一般的にも同様の組合せで施工されている場合は、当該技術提案は1つの施工技術として扱うが、この場合、当該技術提案が、複数の施工技術の組合せによる一体不可分な施工形態であること及び一般的に使用されていることを示す施工事例等を記載すること。(又は添付資料として添えることも可能とする。) なお、1つの技術提案が、複数の施工技術を用いた内容であると判断される場合または施工事例等の記載等が無い場合は、当該技術提案は評価の対象としない。 </td> <td data-bbox="2629 508 2718 978">□</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1632 978 2629 1197"> ④求める評価項目に対する記載内容の全て又は一部が、次のいずれかに該当する場合は、当該技術提案は不採用とする。 《不採用となる事象》 ・当該工事の設計図書に適合しない場合 ・関連法令に抵触する内容である場合 ・当該工事で採用できない場合 </td> <td data-bbox="2629 978 2718 1197">□</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1632 1197 2629 1268"> ⑤1つの評価項目に対し記載された技術提案が2提案に満たない場合であっても、これを理由に欠格とはならず、1提案を対象に評価を行う。 </td> <td data-bbox="2629 1197 2718 1268">□</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1632 1268 2629 1339"> ⑥1つの評価項目に対し記載された技術提案が2提案あった場合、採用・不採用が混在した評価となった場合は、採用される技術提案のみ評価対象とする。 </td> <td data-bbox="2629 1268 2718 1339">□</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1632 1339 2629 1516"> 添付資料 ① 求める共通項目、又は評価項目ごとに、技術提案の記載内容の確認のため、A4版又はA3版1頁に限り、資料(施工状況写真、事例図面、カタログ抜粋等)を添付することができる。求める共通項目、又は評価項目に対し添付資料が1頁を超える場合、添付資料の添付順に1頁のみを評価に用いることとする。 </td> <td data-bbox="2629 1339 2718 1516">□</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1632 1516 2629 1587"> ②技術提案の記載内容と添付資料に齟齬がある場合、添付資料は評価に用いない。 </td> <td data-bbox="2629 1516 2718 1587">□</td> </tr> </tbody> </table>	(2) 技術提案書 (技術提案書様式 2)			チェック	記載上の注意事項 ①入札公告(説明書)の「技術評価項目及び技術評価基準」に従い作成すること。	□	②技術提案に記載する文字の大きさは10ポイント以上とし、図表を含んでも良いが判読可能なものであること。	□	③1つの技術提案は、1つの施工技術により構成される入札公告(説明書)の「技術評価項目及び技術評価基準」で求める内容(品質・安全・施工上の工夫等)に合致したものであること。 ただし、1つの技術提案が複数の施工技術を組み合わせなければ効果が発揮できないなど一体不可分な施工の形態であり、かつ一般的にも同様の組合せで施工されている場合は、当該技術提案は1つの施工技術として扱うが、この場合、当該技術提案が、複数の施工技術の組合せによる一体不可分な施工形態であること及び一般的に使用されていることを示す施工事例等を記載すること。(又は添付資料として添えることも可能とする。) なお、1つの技術提案が、複数の施工技術を用いた内容であると判断される場合または施工事例等の記載等が無い場合は、当該技術提案は評価の対象としない。	□	④求める評価項目に対する記載内容の全て又は一部が、次のいずれかに該当する場合は、当該技術提案は不採用とする。 《不採用となる事象》 ・当該工事の設計図書に適合しない場合 ・関連法令に抵触する内容である場合 ・当該工事で採用できない場合	□	⑤1つの評価項目に対し記載された技術提案が2提案に満たない場合であっても、これを理由に欠格とはならず、1提案を対象に評価を行う。	□	⑥1つの評価項目に対し記載された技術提案が2提案あった場合、採用・不採用が混在した評価となった場合は、採用される技術提案のみ評価対象とする。	□	添付資料 ① 求める共通項目、又は評価項目ごとに、技術提案の記載内容の確認のため、A4版又はA3版1頁に限り、資料(施工状況写真、事例図面、カタログ抜粋等)を添付することができる。求める共通項目、又は評価項目に対し添付資料が1頁を超える場合、添付資料の添付順に1頁のみを評価に用いることとする。	□	②技術提案の記載内容と添付資料に齟齬がある場合、添付資料は評価に用いない。	□
	(2) 技術提案書 (技術提案書様式 2)																																															
	チェック																																															
記載上の注意事項 ①技術提案書は、求める評価項目ごとに記載できる技術提案数は2提案までとし1提案につきA4版1頁で記載すること。なお、1頁内に複数の技術提案が記載されていると判断した場合は、それぞれを別の技術提案として扱うものとする。	□																																															
②技術提案に記載する文字の大きさは10ポイント以上とし、図表を含んでも良いが判読可能なものであること。	□																																															
③1つの技術提案は、1つの施工技術により構成される入札公告(説明書)の「技術評価項目及び技術評価基準」で求める内容(品質・安全・施工上の工夫等)に合致したものであること。 ただし、1つの技術提案が複数の施工技術を組み合わせなければ効果が発揮できないなど一体不可分な施工の形態であり、かつ一般的にも同様の組合せで施工されている場合は、当該技術提案は1つの施工技術として扱うが、この場合、当該技術提案が、複数の施工技術の組合せによる一体不可分な施工形態であること及び一般的に使用されていることを示す施工事例等を記載すること。(又は添付資料として添えることも可能とする。) なお、1つの技術提案が、複数の施工技術を用いた内容であると判断される場合または施工事例等の記載等が無い場合は、当該技術提案は評価の対象としない。	□																																															
④求める評価項目に対する記載内容の全て又は一部が、次のいずれかに該当する場合は、当該技術提案は不採用とする。 《不採用となる事象》 ・当該工事の設計図書に適合しない場合 ・関連法令に抵触する内容である場合 ・当該工事で採用できない場合	□																																															
⑤1つの評価項目に対し記載された技術提案が2提案に満たない場合であっても、これを理由に欠格とはならず、1提案を対象に評価を行う。	□																																															
⑥1つの評価項目に対し記載された技術提案が2提案を超えて記載されている場合は、1頁の上段から記載された順の2つの技術提案で評価を行う。それ以外の技術提案は評価対象としない。 なお、2提案を超えて記載された技術提案についても採否の評価を行い、不採用とされたものを除き工事請負契約書第26条の2(評価項目未履行の場合の措置)の対象とする。	□																																															
⑦1つの評価項目に対し記載された技術提案が2提案あった場合、採用・不採用が混在した評価となった場合は、採用される技術提案のみ評価対象とする。	□																																															
⑧添付資料を参照しなければ当該技術提案の評価が出来ない場合は、当該技術提案を不採用とする。	□																																															
⑨設計図書において「設計図書の変更及び追加」が示されている場合、これらに関する技術提案は評価対象としない。	□																																															
添付資料 ①求める評価項目ごとに、技術提案の記載内容の確認のため、A4版又はA3版サ1頁に限り、資料(施工状況写真、事例図面、カタログ抜粋等)を添付することができる。求める評価項目に対し添付資料が1頁を超える場合、添付資料の添付順に1頁のみを評価に用いることとする。	□																																															
②技術提案の記載内容と添付資料に齟齬がある場合、添付資料は評価に用いない。	□																																															
(2) 技術提案書 (技術提案書様式 2)																																																
	チェック																																															
記載上の注意事項 ①入札公告(説明書)の「技術評価項目及び技術評価基準」に従い作成すること。	□																																															
②技術提案に記載する文字の大きさは10ポイント以上とし、図表を含んでも良いが判読可能なものであること。	□																																															
③1つの技術提案は、1つの施工技術により構成される入札公告(説明書)の「技術評価項目及び技術評価基準」で求める内容(品質・安全・施工上の工夫等)に合致したものであること。 ただし、1つの技術提案が複数の施工技術を組み合わせなければ効果が発揮できないなど一体不可分な施工の形態であり、かつ一般的にも同様の組合せで施工されている場合は、当該技術提案は1つの施工技術として扱うが、この場合、当該技術提案が、複数の施工技術の組合せによる一体不可分な施工形態であること及び一般的に使用されていることを示す施工事例等を記載すること。(又は添付資料として添えることも可能とする。) なお、1つの技術提案が、複数の施工技術を用いた内容であると判断される場合または施工事例等の記載等が無い場合は、当該技術提案は評価の対象としない。	□																																															
④求める評価項目に対する記載内容の全て又は一部が、次のいずれかに該当する場合は、当該技術提案は不採用とする。 《不採用となる事象》 ・当該工事の設計図書に適合しない場合 ・関連法令に抵触する内容である場合 ・当該工事で採用できない場合	□																																															
⑤1つの評価項目に対し記載された技術提案が2提案に満たない場合であっても、これを理由に欠格とはならず、1提案を対象に評価を行う。	□																																															
⑥1つの評価項目に対し記載された技術提案が2提案あった場合、採用・不採用が混在した評価となった場合は、採用される技術提案のみ評価対象とする。	□																																															
添付資料 ① 求める共通項目、又は評価項目ごとに、技術提案の記載内容の確認のため、A4版又はA3版1頁に限り、資料(施工状況写真、事例図面、カタログ抜粋等)を添付することができる。求める共通項目、又は評価項目に対し添付資料が1頁を超える場合、添付資料の添付順に1頁のみを評価に用いることとする。	□																																															
②技術提案の記載内容と添付資料に齟齬がある場合、添付資料は評価に用いない。	□																																															